

ちくたく

平松園長、浜保育園へ転任



前 清輝保育園 園長
(現 浜保育園 園長)

平松みどり

清輝保育園に勤めていた4年間は地域の方や学校園の方に、いつも支えていただき「つながり」を感じ、安心して子ども達や保護者と過ごすことができたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

清輝保育園で仕事をする中で、今までの岡輝中学校区の地域・学校園・保護者・子ども達みんなで大切に積み上げてきたことが、今の岡輝中学校区の強いつながりになっていると感じる日々でした。私も、皆さんがこれまで積み上げてこられたことを、しっかり受けついで保護者や地域の方と子どもの成長と一緒に喜び、笑顔や笑い声があふれる場でありたいと思って保育をしてきました。

岡輝中学校区では、地域の方や学校園・施設など様々な方とのふれ合いがたくさんありました。

保育園の子ども達を、我が園の子どもたちのように大切にしてください。清輝児童センターでは、お祭りやお楽しみ会・映画会に招待していただいたり、5歳児はけん玉を教えていただき、いろいろな技ができるようになったことで、子ども達にたくさんの成功体験や自分からやってみようとする力を与えていただきました。

岡南認定こども園、富田保育園、からたち保育園との4園で、秋に運動会・冬にはドッジボール大会を一緒にしたり、3月には、岡山南高校での「つながれ岡輝」で歌や踊りを披露し、みんなの気持ちが一つになりました。

また、シニアスクールの方や地域の方に食農体験指導者になっていただき、稲や野菜を植えて収穫体験をして、一緒にクッキングも行いました。シニアスクールの方や地域の方の温かいかわりに触れ、愛されているということを実感することで、子ども達の顔も自然と笑顔になり、思いやりの気持ちが育っていったように思います。

今まで交流のなかった新しい地域の方とのつながりも増え、子ども達や私たち職員は、地域のたくさんの方々を支えられて、いろいろなことを経験させていただき、大きく育てていただいたことに感謝しています。

子どもたちの成長は私たち職員にとっても保護者の方にとっても、最高の宝になったと思っています。子どもたちにたくさんのお愛をありがとうございました。

今後は、岡輝中学校区で学んだたくさんの方のことを浜保育園でも生かし、つながり・広がり大切に、保護者や地域に開かれた保育園を目指していきたいと思っています。

そして、これからの岡輝学区の益々の発展を願っております。お世話になりました。



「岡輝中学校区地域協働学校(コミュニティ・スクール)への期待」

森谷 正孝

はじめに

岡輝中学校区の岡輝中、清輝小、岡南小は平成14年から平成16年の3年間文部科学省より「新しいタイプの学校運営の在り方に関する実践研究」の指定を受けました。この実践研究は、地域協働学校(コミュニティ・スクール)設置のための法律を作るためのもので、全国7地区9校が指定されました。平成16年に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律47条5」が成立し、平成17年に岡輝中学校区は県下第1号の地域協働学校(コミュニティ・スクール)になりました。

特色的な取り組み(学校運営協議会)

- ①法律では単独校園の設置に関する法律ですが、岡輝中学校区は0歳から15歳までのタテ連携を重視し岡輝中学校区の学校運営協議会として運営しています。
- ②協議会は地域・保護者の代表、有識者、平成29年の社会教育法の改正による地域学校協働活動推進員、当初より地域に対して公募によって選出された委員によって運営されています。
- ③協議会は8月を除き、11回開催しています。そのうちの2回は拡大協議会として、岡山南高校を含め私立の幼稚園・保育園が出席し、情報交換をしています。

これまでの取り組み

平成10年から平成11年の2年間の岡山東署パイロット指定、平成11年から平成13年の3年間の岡山県指定「いきいきスクール支援事業」を通して岡輝地区青少年保導協議会(岡輝地区青少年育成協議会)を活動母体として多くのイベントを行い地域のネットワークを築いてきました。さらに、学校運営協議会と地域の連携・協働により「NPO法人子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール」を学区の岡輝中、清輝小、岡南小に開校し、17年目を迎えています。学校園では、保・幼・小・中のつながりも進み毎年の夏季研修も定着してきました。連携の証としての「岡輝版子育て法」さらに平成19年から実践に入った協同学習により連携から一貫を実感できるようになりました。

現在でも「みどりの林檎」、「つながれ岡輝」、地域と協同学習でつながる「イメージアップ岡輝」などは他学区にはない中学校区の素晴らしい取り組みとして継続されています。

地域協働学校(コミュニティ・スクール)のこれから

地域協働学校1号指定から15年目を迎えています。作るべきのどこにも負けないエネルギー、さらに「新しい公共型の学校」「地域とともにある学校」など全国的な動きの中で、時代の変化に対応し、中学校区に根ざした取り組みを継続してきたと思っています。そして今、「子どもたちの未来創造に向けて、社会総がかりの教育の実現」が求められる中、再スタートの時を感じています。ここで、新しい何かを作ろうとするのではなく再検討をしてみてもいいかと思っています。例えば「子ども像」を共有し、現在の取り組みがどんな力を身につけようとしたものなのか。教科や総合的な学習の時間、特別活動の時間に地域や地域外の人にどのような力を借りているかなどを再点検し、「社会に開かれた教育課程」づくりを進めていくことが求められています。未来に生きる子どもに必要な「生きる力」を育てるためには学校枠を超える発想や、協同学習の理念の一つ「最高の学び」をめざす「教育課程」を先生方の力で作ることでより学校と地域がより繋がっていくと思います。そのためには、「学校運営協議会」は学校応援団としてPDCA機能も意識しながら、レベルアップしていくことが求められていると思います。

2019年度の岡輝中学校区学校運営協議会委員

- 1 高柳 光成(会長・地域部) 元芳田小学校長
- 2 熊谷慎之輔(スーパーバイザー) 岡山大学教育学部教授
- 3 森谷 正孝(NPO代表) 元岡輝中学校長
- 4 藤井 敏明(地域部) 岡南学区連合町内会長
元岡南小PTA会長
- 5 中原 一郎(地域部) 清輝学区連合町内会会長
元清輝幼・小・岡輝中PTA会長
- 6 藤田 裕子(地域部) 清輝学区主任児童委員
- 7 増川 英一(地域部) 県議会議員、元岡輝中学校PTA会長
- 8 遠藤 隆宏(副会長・地域部) 元岡輝中学校PTA会長
- 9 岩上 房江(地域部) 元清輝小PTA副会長
- 10 酒井 淑(地域部) 元岡南小学校PTA副会長
- 11 高田 充巳(地域部) 元岡南小学校PTA会長
- 12 田中のぞみ(地域部) 市議会議員・愛育委員
- 13 三村 康彦(地域部) 元岡南小学校PTA会長
- 14 鈴木 祥成(地域部) 岡輝みんな食堂副代表
- 15 小林 洋(地域部) 岡輝公民館長
- 16 難波 祝子(地域部) 清輝児童センター館長
- 17 安原 智史(副会長・PTA部) 岡輝中学校PTA会長
- 18 岡本 誠(PTA部) 岡南小学校PTA会長
- 19 二神 太一(PTA部) 清輝小学校PTA会長



- 20 古谷 祐美(PTA部) 岡南認定こども園保護者代表
- 秋山 倫代(PTA部) 岡南認定こども園保護者代表
- 21 門田 正充(副会長・学校園部) 岡輝中学校長
- 22 高山 学(学校園部) 清輝小学校長
- 23 森 淳(学校園部) 岡南小学校長
- 24 深井 弘子(学校園部) 岡南認定こども園園長
- 25 兼光香代子(学校園部) 清輝保育園長
- 26 月本久美子(行政部) 岡山市岡山っ子育成局
保育幼児教育部幼保連携課保育部専門監
- 27 岡田 正和(行政部) 岡山市教育委員会事務局
学校教育部指導課指導副主査
- 28 本郷 昭治(事務局長) 岡輝中学校教頭

◆“えにし”「縁」

岡山南高等学校 校長 延原良明



岡輝学区の皆様には、平素から色々とお迷惑をお掛けいたしているにもかかわらず、多大なご支援を頂戴しておりますこと、心より厚くお礼申し上げます。

この度、何か書いてもらいたいとの依頼を受け、何を書こうかと考えを巡らせていたところ、剣道によるご縁があったことに思いが及びました

ので紹介したいと思えます。

私が岡輝学区とのご縁を感じるのには、私の所属した岡山操山高校剣道部と岡輝中学校剣道部との深い関わりについてです。

まず一つ目は、七代にも渡って岡山操山高校剣道部のキャプテンが岡輝中学校出身者だった時代があったということです。私の一級上の先輩から始まり七年間キャプテンは岡輝中卒業生でした。どうしてそうなったのか分かりませんが、岡輝中学校剣道部の生徒は普通科なら操山高校だという思い込みのようなものがあったのかもしれない。

七代も続くためには、今では考えられない中学浪人までして入学してきた同級生や後輩の存在が大きな役割を果たしました。(半世紀ほど前には、朝日や操山の普通科には一クラスに三人から四人程度の中学浪人がいるのが当たり前でした。二浪なんていう猛者の同級生もいて、入学したての一年生に悪いことばかり教えてくれて困りものでした。)

◆子どもの気持ちに寄り添って

岡南認定こども園 園長 深井弘子

「ところがほかほかあったかい おはよう ありがとう まほうのことば」

岡南認定こども園の園歌の一節です。28年度にこども園がスタートした時に職員みんなで作詞し、民生委員の小橋さんに作曲をお願いしてできあがった歌です。

気持ちのよい元気な挨拶は、幸せな気持ちを運んでくれます。朝、出勤すると必ず「園長先生、おはよう」と元気な声で挨拶をして抱きついてきてくれる子どもがいます。気持ちが落ち込んでいる時もその元気な声と笑顔を見ると「今日も一日頑張ろう」と活力が湧いてきます。また、こども園では、隔週の火曜日に民生委員の方が門前に立って、園児と一緒に挨拶運動をしてくださっています。挨拶をする気持ちよさ、挨拶を交わす喜びを乳幼児期からしっかり味わい、経験して欲しいです。こども園の時代から早寝、早起きを身につけ、全員が9時までに登園して、元気に挨拶を交わし、気持ちの良いスタートがきれるといいなと思っています。

東京家政大学ナースリールームの井桁容子先生の著書の中に素敵な

◆小さな失敗は、大切な失敗

清輝保育園 園長 兼光香代子

クラスを担当しているときは、子どもたちが「何だろう」「やってみよう」と目を輝かせるような保育をしたいと思っていました。他のクラスが楽しそうなことをしていると一緒に参加させてもらい、保育士同士でもアイデアを出し合っていました。

子どもたちには「少し難しいことに挑戦したり何度も失敗したりしながら、その楽しさやできるようになった達成感を味わう」そんな経験をたくさん重ねてほしい、そして、失敗を経験することで対処できる力を身につけてほしいと思っています。

例えば、危なっかしいけれど牛乳やお茶を子どもが自分で注いでみると、こちらの予想を裏切ることなく溢し「あっ、やってしまった」という表情をします。そんな場面では、子どもが成長するチャンス！と感じ嬉しくなります。「いい失敗をしたねえ」「どうしようか」と声を掛けると、子どもは少し考えて台拭きや雑巾で拭けばよいことに気づきます。失敗しないことより、小さな失敗を経験し、それに対応できることを大切にしていきたいです。

そうは言っても、保護者の方は忙しい中で子育てを頑張っています。

その頃の岡山県では少年剣道が異常なほどの盛り上がりを見せており、猫も杓子も剣道を習っているというような状況でした。その中で岡輝学区では清輝剣道スポーツ少年団が非常に力を持っており、他の強豪だった別の道場に通っていた選手たちも岡輝中学校剣道部に所属していたので、県下では無敵の剣道部だった頃がありました。今では、日本中でサッカーに子どもたちがいっぱい集まっているようですが、半世紀ほど前は剣道に子どもたちがいっぱい集まっていたことが懐かしい限りです。

そしてもう一つ、ご存じの方もいらっしゃるでしょうが、実は前校長の片山安基夫先生、前教頭の赤木 茂先生も岡山操山高校剣道部の出身なのです。片山先生は私の四級上、赤木先生は二級下です。お二人が在職中に生徒募集で岡輝中学校を訪れましたが、「やっぱり岡輝中と操山高校の剣道部は切っても切れない腐れ縁のようなものがあるんだろう」と大笑いしたことを思い出します。何せ、操山高剣道部出身の岡山市内校長は片山先生ただ一人でしたし、教頭も赤木先生ただ一人だったので不思議です。

そして私が岡山南高校へ赴任して岡輝中学校と深く関わっているのだから、偶然とは面白いですねえ。

岡山南高校に赴任以来、これほど中学校区と結びつきが強い県立高校は他には存在しないと感じております。三月には「つながれ岡輝！」を本校体育館で開催しておりますが、そういった行事を通じて、明るく住みやすい岡輝学区で有り続けるように、岡山南高校はこれからも協力していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

エピソードが書かれていたので紹介します。

「一緒に歩いていてAちゃんが転んだ時にお母さんが思わず、「痛くない痛くない!」と言ったら、「お母さんは私じゃない!」と怒られ、「それはそうね、ごめんなさい」と謝ったというのです。つまり、Aちゃんは、痛みは私が感じているのに、お母さんが「痛くない」と答えるのはおかしいんじゃないかというわけですね。まさにその通り。まずは、自分の感じていることに共感してほしいということでしょう。」このエピソードを読むと、このエピソードのAちゃんがきちんと自分の気持ちを伝えたことに拍手を送りたくなります。そして、すぐに謝ったお母さんも素敵です。自分の痛みや悲しみ、喜びや楽しさにタイムリーに共感し同調してくれる人こそが本当に信頼できる人だと思えるものです。これは、子どもにも大人にもいえることです。子どもも大人も笑顔を自分に向け、声を掛けてくれる人、自分の気持ちに共感してくれる人が傍にいてくれるということは、とても安心できるものです。

4月に転勤してきたばかりの私ですが、岡南認定こども園はたくさんの方々に支えられ、見守られているなあと温かさを日々感じています。岡南認定こども園の職員は、毎日元気な笑顔で挨拶ができる、子どもや保護者の方が感じていることにタイムリーに共感し寄り添える、信頼できる職員集団でありたいと思います。

頑張るあまり時には力が入りすぎて、子どもが失敗した時、思わず「もう!」と言ってしまったり叱ってしまったこともあるでしょう。その後、子どもの寝顔を見て「ごめんね」と思うこともあるのではないのでしょうか。子育て中の「その時」って必死だからこそ、子育てを楽しいと感じる場面やイライラする場面がありますよね。私も同じように、いえ、きっとみなさんより、イライラして叱り、そんな自分に落ち込むことが何度もありました。しかし、子どもが就職、成人したときに「もう子育てできないんだ」と気づき、子育てできる時期は短く、その中でも抱いたりスキンシップしたりできるのはとても短いと感じました。

保護者の方が、子育てできる今を楽しみ、「うちの子ってかわいい!」と感じられる機会がより多く持てるよう、地域の方との関わりや保育士との会話の中の子どものつづきやきをお知らせしていきたいと思っています。

ありがたいことに、清輝保育園は地域の方々に温かく見守られ、子どもたちの経験や成長のためにたくさんの援助をいただいています。今後も、園だけでなく地域の方のお力もお借りして、子どもたちが失敗も含めたいろいろな経験ができるようにしていきたいと思っています。

枝川緑道公園内花壇の 植栽に参加しました!

岡輝中学校



7月10日(水)、本校生徒会執行部と各委員長は、枝川緑道公園内にある花壇に地域の方々と協働で植栽を行いました。この活動は、平成21年度に開催された全

国都市緑化おかやまフェアを機に10年目を迎えました。今回植えた花は、『ポーチュラカ』『センニチコウ』『ペチュニア』の3種類でした。これらの花は、社会福祉法人ももぞの学園(栗井)の施設利用者の方々が、種から丹精こめて育てられたものです。

この植栽活動をとおり、地域のみなさんに緑化への関心を高めてもらい、その効果を他の地域にも波及させていければと願っています。参加した生徒のみなさん、素敵な地域貢献ができましたね。ありがとうございました。



「にこにこグループ」で みんな仲良し

清輝小学校

清輝小学校には、全学年を縦割りにして6組に分けた「にこにこグループ」があります。ロング昼休みの日に、毎月1回「にこにこタイム」という時間があり、それぞれのグループ毎に、1年生から6年生までと一緒に仲良く遊びます。学年の違う友達がみんな仲良く遊べる秘密は、6年生の頑張りです。6年生は、「どんな遊びをしたらみんなが楽しく遊べるかな?」「ルールを工夫して、みんなが楽しめるようにしよう!」などと、下級生のことを考えながら計画を立ててくれています。にこにこタイムの日には、司会や進行などを全て6年生がします。



地域の方や、保護者の方から「清輝小学校はみんな仲が良く、雰囲気がいいですね。」「上級生がとても面倒見が良く、優しく下級生のお世話をしてくれるのが嬉しいです。」というようなお話をいただくことがよくあります。きっと、にこにこグループでの6年生の頑張りが、その原動力になっているのだと思います。

運動会や遠足では、にこにこグループにシニアさんも一緒になって、競技をしたり、遊んだりします。世代と年齢を超えて、みんなが仲良くできることが清輝小学校の自慢です。



岡南小学校マスコット キャラクター決定

岡南小学校

岡南小学校児童会が、今年度全校に向けてマスコットキャラクターの募集をしました。

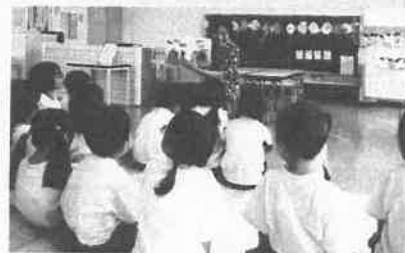
全校児童から138枚の応募があり、代表委員会を経てこのキャラクターに決定しました。子どもたちがこのキャラクターに決めた理由は、岡南小学校の校章をもとに作られていること、児童会のスローガン「BIG SMILE」とマッチしていることなどです。その後、全校に名前を募集した結果「さくらっち」となりました。岡輝中の「Kバン」、清輝小の「シバフー」同様によりしくお願いします。



読み聞かせて 豊かになる子どもの感性

岡南認定こども園

月に2回程度、民生委員の方が絵本の読み聞かせをしてくださっています。子ども達は体をのりだして、「今日は何の本?」といつも興味津々。季節を感じられるものだけでなく、



面白い言葉やくり返しを取り入れたもの、子どもにとって身近な題材の物語なども、とても喜んで聞いています。また、話の中で「なんで〇〇なの?」と尋ねたり、「このお話楽しかった!」などと言ったり、民生委員の方とのやりとりを楽しむ姿も見られます。時に歌や手遊びもあり、子ども達の大好きな時間の一つです。

楽しみにしていた夏まつり!!

清輝保育園



7月11日に夏まつりをしました。おまつり屋台のかき氷やポップコーン・せんべい、ゲームコーナーの魚釣りや空気砲を、年長児が中心になって準備を進め、廊下に飾られたちょうちんで夏まつりへの期待がさらに高まっていました。

当日は、子どもたちがより夏まつりを楽しめるようにと、地域の方がたくさん手伝いに来てくださいました。くじ引きコーナーでは、何が当たったんだろうとドキドキワクワクした表情で待ちながら、地域の方から景品を受け取っていました。また、ゲームコーナーの魚釣りでは、「ここを狙ったら釣れるかな?」「やったー!釣れたね!」と優しく声をかけてもらい、「自分で取れた!」と嬉しそうな様子でした。

夏まつりの雰囲気を味わいながら、存分に楽しんでいた子どもたちです。

キラリ輝く！ がんばっているひとたち

岡輝中 備前西地区中学校夏季体育大会、完全燃焼しました！

6月1日から3週にわたって開催された備前西地区中学校夏季体育大会も無事終了しました。本校からも多くの運動部が出場し、迫力ある熱戦を繰り広げました。目標まで勝ち進めた部もあれば、残念ながら敗退した部もありました。ただ、すべての部において、日頃の努力の成果を十分発揮し、完全燃焼できたのではないのでしょうか。勝ち負けという結果も大切ですが、向上心をもって日々ひたむきに努力し続けることも大切なのでしょうね。そのような中で、表彰された個人・団体・県大会出場を決めた個人・団体を紹介します。

◇剣道部

- ・女子団体〈第3位（県大会出場）〉
坂邊亜依(3A)・金山千夏(3A)
小西菜穂(2B)・松本悠杏(3C)
- ・女子個人〈県大会出場〉
坂邊亜依(3A)・金山千夏(3A)



坂邊 金山 小西 松本



小川 尾崎

◇柔道部

- ・男子個人 50kg級〈第3位（県大会出場）〉尾崎 蓮(2B)
- 55kg級〈県大会出場〉小川雄矢(3A)

◇水泳

- ・女子100M自由形(3年)〈第2位（県大会出場）〉吉富なつみ(3A)
- ・女子 50M自由形(3年)〈県大会出場〉吉富なつみ(3A)



吉富

★乗り越えた壁は いつかは自分の盾となる (広島東洋カーブ 堂林)

▶ 岡南小学校

◇岡山市青少年読書感想文コンクール

- 〈金賞〉… 1年 平井広斗
- 〈特選〉… 2年 江口奈美

◇岡山県児童生徒書道展

- 〈特選〉… 5年 久積栄都
- 〈特選〉… 4年 伊藤心結

◇山陽新聞社杯子ども会親善球技大会（中央大会）

- 〈優勝〉… 青江ソフトボールチーム

◇第38回岡山県小学生

- バンドフェスティバル
- 〈優秀賞〉… 岡南小学校吹奏楽部

▶ 清輝小学校

◇歯の衛生週間 図画・ポスターコンクール

- 〈入選〉… 6年 岩城魅音
- 〈佳作〉… 1年 羽田凜音

◇岡山市青少年読書感想文コンクール

- 〈銅賞〉… 6年 関井朱里
- 〈銅賞〉… 5年 橋本昂昭
- 〈銅賞〉… 4年 森本朝陽

◇岡山県児童生徒書道展覧会

- 〈入選〉… 5年 片岡さとみ
- 〈入選〉… 4年 大源優菜
- 〈佳作〉… 1年 大源愛菜

岡輝中 せいきふれあいまつりに文化活動部・吹奏楽部が参加しました！

6月1日(土)、第32回せいきふれあいまつりが開催されました。中学校からは、文化活動部と吹奏楽部が参加し、オープニングの演奏や各お店などのお手伝いをさせていただきました。みなさんが参加することによってまつりがより盛大になり、また運営をスムーズに行うことができました。本当にありがとうございました。

当日は、晴天のもと400人程の来場者があり1時間半ほどの時間を楽しく過ごされていました。多くの関係者の方々が前日までと当日の午前中に多くの時間を費やしてお店の設置や熱中症対策等の準備をしてくださったおかげで、まつりは安心・安全のもと盛大に開催されました。



夏休みボランティア活動

おつかれさまでした！

昨年7月の西日本豪雨災害では、倉敷市真備町の被害が記憶に新しいですが、復旧作業においては、全国から多くの方がボランティアとして参加されました。未だに仮設住宅での生活をはじめ地域としては完全復興には至っていませんが、現状まで復旧できているのはボランティアの方々の献身的な協力があったからだと思えます。

さて、岡輝中学校区内でも、この夏休み期間中に多くの生徒がボランティア活動に参加し、地域活動に貢献することができました。ボランティアは単に奉仕作業をするだけでなく、地域の方々とのつながりを深めることができ、より安心・安全で住みやすい地域づくりの一助にもなっています。

今後、岡輝中学校のみなさんの中にも今まで以上に『ボランティア精神』が広がり、自発的で無償の活動を通じて、人と人とのつながりを深めていければと応援します。頑張りましょう！

子どもも大人も公民館de夕涼み

8月24日(土)、岡輝公民館では毎年恒例の「子どもも大人も公民館de夕涼み」が開催されました。催し物内容は、バザー・オープニング(岡南小吹奏楽部による演奏等)・子ども遊び(スイカ割り、ヨーヨー釣り、射的等)・防災コーナー・健康推進コーナー・お化け屋敷・福引き・食べ物販売(カレーライス、焼き鳥、フルーツ、かき氷等)と多くのものがありました。このような盛大なイベントでしたが、準備から当日の各ブースの運営において、大人の方々、小学生、中学生、高校生の多く人がボランティアとして参加されたので、大盛況のもとに終えることができました。

ボランティアとして参加するということは、単にお手伝いをするというだけではありません。地域の方々と協力して一つのことを成し遂げるにより連帯感が強くなり、また別の機会にもお互いに支え合うことができる暖かく居心地のよい地域づくりにもつながっていきます。

右のチラシは平井詞子(1年B組)さんが作ってくれました。ありがとうございました。



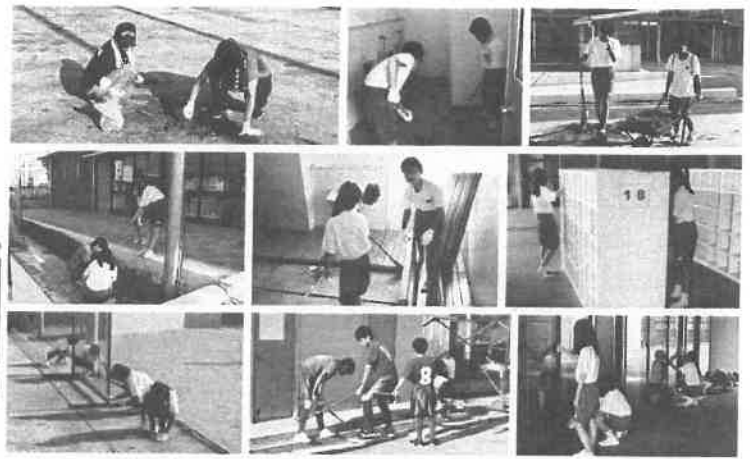
ハートふれんず

岡輝中学校区 サマニグリーン作戦実施

8月25日(日)、岡輝地区青少年育成協議会主催による岡輝中学校区サマニグリーン大作戦が実施されました。

午前7時、中学校区内の5つの学校園(清輝保育園・岡南認定こども園・清輝小学校・岡南小学校・岡輝中学校)がそれぞれの学校園や通学路の清掃活動を行いました。草取り、ゴミ拾い、拭き掃除、掃き掃除などを中学校区内で一斉にすることにより、学校園間の連携や地域の方々との絆を深めることができました。参加してくださった方々、ありがとうございました。

清掃後は『夏を食べる会』と称して、清輝小・岡南小に集合し、かき氷をいただきました。いっぱい汗をかいた後のみんなで食べたかき氷の味は最高でした。



岡輝地区青少年育成協議会総会が 令和元年 6月6日(木) 開催されました



がんばった後のかき氷、おいしかったね!



今年も盛り上がりました! 岡輝ぴかぴかの市



6月22日(土)、岡輝中学校PTA/バザー「岡輝ぴかぴかの市」を開催しました。開催までに保護者から有志を募り、総勢62名でバザー委員会を立ち上げ準備してきました。バザー委員になってくださった保護者の皆様には、19:00からというお忙しい時間帯にもかかわらず、多くの方が出席されスムーズに準備を行うことができました。

また、PTAのOBの方々による手作りお菓子や射的の出店、そしてシニアの方々による花苗販売・バザー出店など、ぴかぴかの市を盛り上げてくださり感謝いたしております。

部活動においては、テント設営や土のう準備そして片付けなどを野球部・サッカー部・男子ソフトテニス部が率先して行ってくれました。文化活動部はバザーブースの手伝いを中心に参加してくれました。吹奏楽部はオープニングで演奏をして会場を盛り上げてくれました。

参加してくれた各部のみなさん、ありがとうございました。



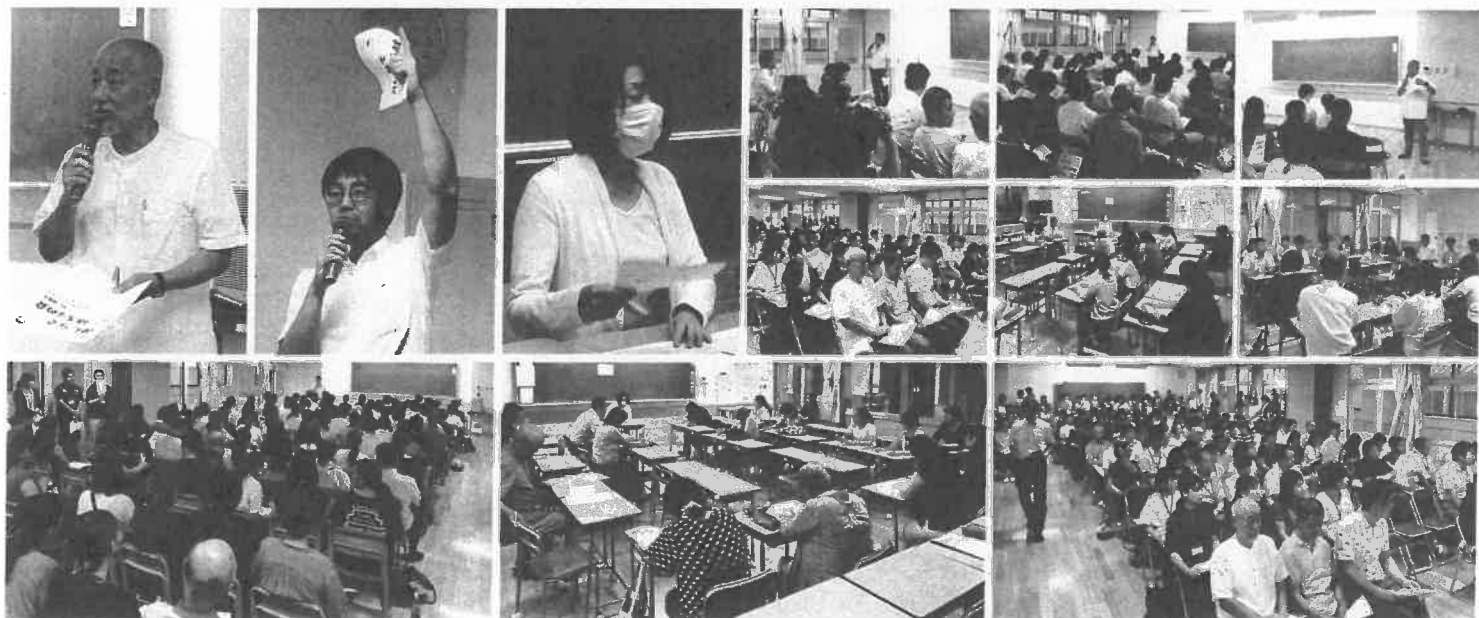
岡輝学区地域懇談会を開催しました！

7月17日(水) 19:00より、岡輝学区地域懇談会を開催しました。今回は「子どもの安心・安全のための地域との関わりを考える ～地域の組織を知る～」をテーマに、全体会と分科会を行いました。

全体会では、町内会の様々な組織や役割についての説明があり、参加者は町内の人々が多くの方々によるサポートや見守りの中で生活できていることを知ることができました。分科会では、地域のつながりの素晴らしい点や不安なことが話題になり、有意義な時間になりました。その一部を紹介します。

- ◇地域の方が講師になって教えてくれる中1の「ふれあい講座」や清輝保育園児とシニアスクールの方との合同の野菜植えのような取組が増えたら良いと思う。
- ◇あいさつを繰り返すことが地域の安心・安全につながっている。
- ◇地域の行事に参加し、地域で顔見知りになることが大切。また、岡輝公民館が地域の方々に向けて様々な行事を行っているの、それに参加することによりつながりを増やすのもひとつの方法。
- ◇町内会の様々な組織の利用・相談の仕方を説明していけば、今以上に効果が上がるのではないかと。

- ◇子どもたちを安心して遊ばせる場所がない。町内会で時間を決めて公園の見守りはできないか？
- ◇今年度より、避難所が中学校・2小学校・公民館・岡山南高の5カ所になったのがあるがありがたい。また、町内会で自主防災訓練を始めたところもある。
- ◇清輝小では、児童センターや地域の方から児童についての連絡をいただけるので助かっている。
- ◇子ども会を活性化すれば、子どもだけでなく大人や地域の方のつながりも増えると思う。



第26回うらじゃ2019“躍”に参加しました

富田保育園 園長 本屋亮一

今年で8回目の参加になりました。イオンモール岡山ハレマチ・未来スクエア演舞場で元気いっぱい笑顔で演舞を行いました。

毎日暑い中、園庭で練習を行い当日は最高の思い出となりました。

うらじゃタバネ部門、キッズ賞を3年連続受賞しました。

うらじゃも今年で26回目を迎え、岡山と言えば「うらじゃ」と言われるようになってきました。

富田保育園では初参加から子どもたちに「うらじゃ原曲」が聞こえてくると「うらじゃだー！」と覚えてもらえるように原曲で演舞をしています。



岡輝中 みどりの林檎コンサート～心が動いた音楽～

10月5日(土) 山陽新聞さん太ホールにて



『みどりの林檎』が岡輝中学校で始まり、今年で20年目を迎えました。

『みどりの林檎』は、その当時、社会で起きた痛ましい事件をきっかけに「命の尊さ、大切さ」を子どもたち自身で学んでいこうと始まった取り組みです。

今年では初めてコンサートを企画し、地域の方々のサポートの下、岡輝中吹奏楽部が演奏、生徒さんによるボランティアが会場設営、受付、司会などを担当、開場前からたくさんのお客様を子どもたちが笑顔で迎えます。

会は3部構成で1部は吹奏楽部のコンクール曲などの表現豊かな演奏、2部では生徒会有志による『みどりの林檎』誕生劇、子どもたちの素直な演技と言葉がストレートに伝わってきます。3部ではテーマでもある「心が動いた音楽」がたくさん！門田校長先生のチェロ演奏の共演、2020応援ソング「パブリカ」で会場のみんまでダンス、「ひまわりの約束」、「ふるさと」を全員で歌い、会場は世代を超え、温かい一体感に包まれました。

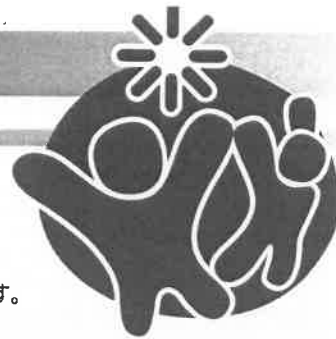
このコンサートのように人の心につながり、触れる機会をもっと増やして、子どもたちの「みどりの林檎」が赤くしっかり豊かな実に育ってほしいなあと感じました。



岡輝中PTA広報 山本美紀

今、行政が注目！ 社会が注目！

シニアスクールはこんな所だよ！



◆シニアスクールで介護予防 —— 心身ともに健康で美しく生きよう

- 学校の空き教室を借り、学校と同じように時間割にそって9教科の勉強をします。
- 元小中高大学等の先生が、テストなし、宿題なし、指名なしで楽しい授業をします。
- 子どもと同じ給食を食べます。
- 4月に始まり、子どもたちと同じように入学式、夏休み、運動会、学習発表会、遠足、修了式などもあります。
- 三世代同居の雰囲気の中で学校生活を送っています。
- 友だちをつくりたい、規則正しい生活をしたい、学びたいなどの思いを充足することで、認知症の予防には最適な場所になっています。

大森市長訪問



授業（美術）



3教室交流



事務局



文化発表会



遠足（栗林公園）



岡輝学区の自慢 シニアスクール

平成15年9月、新しい学校の在り様を求め全国初のシニアスクールを岡輝中学校で試行開校しました。以来17年を迎え、多くの人に支えていただきながら、3校で50名以上のシニアの方が学びあっています。「生きることとは学ぶことである」という生き方、そして各校においては児童生徒との繋がりを通して、穏やかな学習環境を作っています。3教室ともそれぞれ特色がありますので、お問い合わせの上、ご入学ください。

シニアスクール開校場所

- 岡輝教室 … 岡山市北区岡町12-17 岡山市立岡輝中学校内
- 清輝教室 … 岡山市北区新道1 岡山市立清輝小学校内
- 岡南教室 … 岡山市北区岡南町2-4-5 岡山市立岡南小学校内

授業について

- 岡輝教室 … 週3日【月・水・金】 ●清輝教室 … 週2日【火・金】
- 岡南教室 … 週1日【金】
- 授業時間 … 原則として1日5時限【午前中4時限（2・3教科） 午後1時限】
- 履修科目 … 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・家庭科・保健体育・英語
- 子どもと同じ給食あり（実費）
- 子どもたちとの交流を目的としたもの … 交流会・文化祭・運動会・総合学習
- 3教室の交流を目的とした遠足等の実施

講師について

- 各教科4～5名 現在40名の優秀な講師陣

必要経費（給食費・遠足費、別）

- 授業料 … 岡輝教室（月4,500円11ヶ月分割払い）
 清輝教室（月3,500円11ヶ月分割払い）
 岡南教室（月2,500円11ヶ月分割払い）



山陽新聞2013年2月9日号掲載

シニアとは…

シニアスクールにおける“シニア”とは、年長者、人生経験者という意味です。学ぶ気持ちと、活動する意欲を持っている方を募集しています。

お申し込み用紙はお近くの公民館にあります。

いつでも入学できます
生徒募集中！！

特定非営利活動(NPO)法人 **子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール**

〒700-0867 岡山市北区岡町12-17【岡山市立岡輝中学校内】
 TEL.086-232-0056(事務局) FAX.086-224-0359(岡輝中)

